

真・報連相のレベル表

注意：下から上に読んで下さい

創作1993／改訂2011

	報 告（義務＋α）		連 絡（情報の共有化）		相 談（シナジー〈相乗効果〉）	
5 度	チェック	・ <u>正直に報告している</u> ・ 相手の報連相が悪いのは、自分にも原因があることに気づいている ・ 相手と自己、双方の満足を目指す報告をしている（相手の目的と自己の目的の両方を意識している） ・ <u>相手の好みに応じた報連相の仕方</u>をしている	チェック	・ 報連相を楽しんでいる ・ <u>悪い情報ほど、早く連絡している</u> ・ 「<u>情報によるマネジメント</u>」を行っている ・ <u>情報を意味づけるのは自己</u>であることをわかっている ・ 情報交換、情報収集連絡で人脈づくりをしている	チェック	・ <u>情報の共有化を深める組織づくり</u>に取り組んでいる ・ 報連相が良くない人にも、<u>寛容な態度で接し、</u> <u>助力している</u>（←↓ 支援の相談） ・ 相談を受けたら見返りを求めず助力を惜しまない ・ 皆で相談して、問題解決に取り組んでいる（互恵の相談）
4 度		・ 結果や状況報告だけに止まらず、「自分の意見」もしっかり述べているし、「提案」を添えている ・ 速報に加えて、原因分析と解決案も報告している ・ 権限を委譲された場合、適切な報連相をしている ・ 上司に対してだけでなく、部下（後輩）、同僚、関係各部門への報告も抜かりなく行っている		・ 重要性、緊急性、連絡先の範囲〔他部門、他社〕などの判断を一段高い視点でしている（低い視点、横・外部の視点でもみている） ・ 連絡内容、連絡方法が他へ及ぼす影響とか、影響が拡大化傾向をもつかどうか、なども考えている ・ 生情報の連絡に加え、加工情報の連絡もできる		・ <u>自他を尊重しながら、自分の意思を正直に、率直に表現できるし、柔軟な対応</u>で歩み寄りもできる ・ お客様、上司、社内外からも相談を受けている ・ 社外の専門家にも必要に応じて相談している ・ <u>効果的な質問</u>で情報の共有化を深めている ・ 当面の相談だけでなく先々のことも相談している
3 度		・ <u>目的を明確</u>にして報連相している ・ 状況が変わった時、長い期間を要する仕事、或いはその仕事の終了のメドがついた場合などには、「中間報告」をしている ・ 「<u>中間報連相</u>」の大切さに気づいて、実行している ・ 「<u>3つに分割</u>」する表現方法を知り、活用している		・ 連絡が「情報の共有化」という意味であることを理解している。また、<u>情報の共有化を深めている</u> ・ 積極的な「情報提供」で上司を補佐している ・ 遅滞なくお礼状をだしている。またお礼の電話をしている（必要な場合をわかっている）		・ 「相談」という名前で、また「相談」という形式で、「意見具申」・「情報提供」とか「上司の方針や真意」の確認もしている ・ 相談の中で、必要な「根回し」もしている ・ 「<u>積極的傾聴</u>」で情報の共有化を深めている ・ 心を開き、腹を割って相談できる人を持っている
2 度 ↑		・ コスト意識を持って報連相している ・ 報告の機会を、上司の考えを知る機会にもしている ・ 必要な場合には、事前報連相をしている ・ 報告（連絡）ミスは素直にあやまっている。ミスの対処が適切で、以後気をつけている ・ T. P. O.（時、所、状況）も考えて報告している		・ 間違いの起きそうな場合や、正確さを要する内容は、文書（メモ）で連絡している ・ 重要な情報は相手に確実に伝わったかどうか確認している（発信≠連絡） ・ 情報ツールを使いこなしているし、明確な言語表現ができる		・ 「こうしましょうか」と自分の考えを持って相談している ・ 相談の中で「お願い」や「問題解決」もしている ・ 誠意・熱意をもって相談し、相手が判断しやすいように、わかりやすく状況を説明している ・ 相談した人に対して、必ず結果報告している
1 度		・ <u>報告は正直に、という基本原則</u>をわかっている ・ 仕事が終了したら、直ちに、命じた人に直接報告している ・ 「飛び越し指示」は直属上司へ即刻報告している ・ 結果、経過の順で要領よく報告している ・ 5W2Hで、わかりやすい表現をしている		・ 必要と思うことは、その都度こまめに<u>生情報</u>を流している（タイミング、鮮度が肝心） ・ <u>悪い状況（マイナス情報）こそ早く連絡</u>すべきだという原則は知っているが、時には躊躇することがある（ちゅうちょ） ・ 相手を見て、明るく大きな声で<u>挨拶</u>をしている		・ 上司に対して「どうしましょうか」と必要な相談をしている ・ こまめに相談しているが、時には自分一人で「どうしようか・・・」と、苦しんでいることがある ・ よい報連相はよい<u>人間関係</u>の上にできる、よい人間関係はよい報連相の上にできる、ことを知っている

●安心と信頼は報連相の上に成り立つ●

不許複製 ©日本報連相センター／NHC 1 有限会社シナジー

<http://www.ne.jp/asahi/nhc/itfj/>